

昨今、生成 AI の話題を見ていると、なかなか穏やかな気持ちになることはありません。

「生成 AI サイコー！」という話の中では、便利さや収益性ばかりが強調されている。  
一方で、「AI サイトー」という話の中には、技術や成果ややりがいを奪われている人の切実さがある。  
そして仕事の場で「え、A…I…」となると、業務効率化しなきゃ、精度は、リスクが、使い方のルールを  
……ハワフ……といった話になりがちです。

かなしい。

もっと、自由で、豊かで……  
笑顔を増やすような触れ方があっていいと思うんです。

ということで（？）  
AI をちょっと楽しく使っている人たちの投稿を紹介します。  
ぜひリンク先でお楽しみください。

- 
- ・[AI にも個性がある](#)
  - ・[人間にも注意書きがほしい](#)
  - ・[何を生成しようとしてるんですか](#)
  - ・[爆敬語ビジネスメール](#)
  - ・[茶碗に盛られた白米に生の人参がぶっ刺さってる画像](#)
  - ・[ギャルとペアプロ](#)
  - ・[iPhone の心の声](#)
  - ・[もしかして自我ある？](#)
  - ・[嘘をつくな](#)
  - ・[AI の発展を遅らせる方法](#)
  - ・[マブダチ](#)
- 

「AI を使う」と聞くと、ちょっと身構えてしまうかもしれませんが、安心してください。  
完璧に使いこなせている人なんていません。

最強のプロンプトはこれ！

最強の AI はこれ！

……みたいな話もありますが、少なくとも、誰にでも効く唯一の正解なんてものはないと思っています。

便利だから使う。

効率化できるから使う。

それももちろん大事ですが、ちょっと試してみよう、楽しそうだから触ってみよう、そんな入口があっても、いいのかもしれない。